



学校教育目標: 未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成
 学校経営方針: 一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

ハピネス

山鹿市立三玉小学校

児童数: 155人

文責: 校長 北山 綾

令和7年11月14日(第13号)

「MOTODA Thanks New Rice! ~ The Bridge of Smiles ~」 (もとだ工務店 ありがとう 新米 ~笑顔の架け橋~)



給食委員さんが代表で受け取りました!

昨年度の学校通信「ハピネス」第17号で紹介しました「食の提供」に続き、上記の取組をされています。元田様が山鹿市小中学校に新米(品種:にこまる)約100俵(6トン)を寄付されました。玉名市岱明町が産地である「にこまる」は高温耐性に優れ、食味の良さと安定した収穫量を両立させて主に西日本で栽培されている比較的新しい品種です。名前の由来は、粒が丸まるとして美味しそうなことと、食べた人が「にこにこ笑顔」になるほど美味しいことからきています。生産者が、育ち盛りの子どもたちに「安心・安全」で「美味しい」米を食べさせたいという強い思いに基づき、「特別栽培米」と同等の栽培方法で生産。無消毒の農法にこだわってつくられているものです。元田顧問と元田工務店(元田社長、社員関口さん)は、お米の量や運搬方法、買取方法の精査等を検討協議され、今回の提供をしてくださいました。本校でも子どもたちに直接全校集会の中で、お知らせしました。ご厚意に感謝しながら、おいしくいただきます。子どもたちは、「甘くておいしい。」「ほっぺが落ちるくらいおいしい。」「新米、初めて食べました。」等々の声が聞こえてきました。まさに「にこまる」でした。先日行いました1年生の給食試食会でもご紹介した次第です。

秋を楽しむ! 「〇〇の秋」 ~ 地域とともにある学校 ~

1年生:熊本市動植物園



2年生:阿蘇ミルク牧場



5年生:稲刈り



祝 敬老会 三玉校区



3・4年生:敬老会出演

6年生:ビューストピンディーズ及び
山鹿市スポーツ協会によるハンドボール指導

祝 敬老会 三玉校区



秋と言えば、何を連想されますか? 三玉小学校は、芸術の

秋、音楽の秋、読書の秋、収穫の秋、スポーツの秋を満喫しています。1つ1つの行事を通してたくさんの経験をしています。地域の行事に参加したり、地域に出かけて行ったりして、まさに、「秋を楽しむ!」です。その中で皆様からいただく子どもたちへの温かい言葉の1つ1つが子どもたちや先生方にとって嬉しく、やる気につながっています。まさに、「地域とともにある学校」を支えていただいております。ありがとうございます。「みんなで たのしく まなびあう」の1つは、まなびの場は教室だけではないのです。全ての機会に感謝申し上げます。